

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	演習
科 目 名	運動学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	普通教室
担 当 教 員	山本 真吾	実務経験と その関連資格	(理学療法士)臨床現場にて多岐に渡る疾患の対象者を担当した実務経験有り。			
《授業科目における学習内容》						
下肢、体幹の運動を理解するために、関連する骨や関節の解剖を確認し関節運動と筋の相互作用について学習する。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験、定期試験合わせて(100%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
弓岡 光徳他『エッセンシャル・キネシオロジー 原著第3版』南江堂 中村隆一他『基礎運動学(第6版補訂)』医歯薬出版 配布資料						
《授業外における学習方法》						
教科書を中心とした授業の予習・復習。						
《履修に当たっての留意点》						
実習や臨床では動作観察の能力は特に必要になってくるので、実習や臨床での仕事を想定して学習しましょう。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	脊柱の骨と関節構造について説明する事ができる。	教科書 配布資料 骨模型	事前学習 脊柱の骨と関節構造について教科書を読む(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	脊柱の運動学について、分担骨を使い骨と関節構造について学ぶ。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	脊柱の骨と関節構造について説明する事ができる。	教科書 配布資料 骨模型	事前学習 脊柱の骨と関節構造について教科書を読む(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	脊柱の運動学について、分担骨を使い骨と関節構造について学ぶ。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	脊柱の運動学について説明する事ができる。	教科書 配布資料	事前学習 脊柱の運動学について教科書を読む(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	脊柱の運動学について筋と関節の相互作用について学ぶ。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	股関節の骨と関節構造について説明する事ができる。	教科書 配布資料 骨模型	事前学習 股関節の骨と関節構造について教科書を読む(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	股関節の運動学について、分担骨を使い骨と関節構造について学ぶ。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	股関節の骨と関節構造について説明する事ができる。	教科書 配布資料 骨模型	事前学習 股関節の骨と関節構造について教科書を読む(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	股関節の運動学について、分担骨を使い骨と関節構造について学ぶ。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	股関節の骨と関節構造について説明する事ができる。	教科書 配布資料 骨模型	事前学習 股関節の骨と関節構造について(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)
		各コマにおける授業予定	股関節の運動学について、分担骨を使い骨と関節構造について学ぶ。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	膝関節の骨と関節構造について説明する事ができる。	教科書 配布資料 骨模型	事前学習 膝関節の骨と関節構造について教科書を読む(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)
		各コマにおける授業予定	膝関節の運動学について、分担骨を使い骨と関節構造について学ぶ。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	膝関節の骨と関節構造について説明する事ができる。	教科書 配布資料 骨模型	事前学習 膝関節の骨と関節構造について教科書を読む(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)
		各コマにおける授業予定	膝関節の運動学について、分担骨を使い骨と関節構造について学ぶ。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	膝関節の骨と関節構造について説明する事ができる。	教科書 配布資料 骨模型	事前学習 膝関節の骨と関節構造について教科書を読む(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)
		各コマにおける授業予定	膝関節の運動学について、分担骨を使い骨と関節構造について学ぶ。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	足関節の骨と関節構造について説明する事ができる。	教科書 配布資料	事前学習 足関節の骨と関節構造について教科書を読む(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)
		各コマにおける授業予定	足関節の運動学について、分担骨を使い骨と関節構造について学ぶ。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	足関節の骨と関節構造について説明する事ができる。	教科書 配布資料	事前学習 足関節の骨と関節構造について教科書を読む(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)
		各コマにおける授業予定	足関節の運動学について、分担骨を使い骨と関節構造について学ぶ。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	足関節の骨と関節構造について説明する事ができる。	教科書 配布資料 骨模型	事前学習 足関節の骨と関節構造について教科書を読む(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)
		各コマにおける授業予定	足関節の運動学について、分担骨を使い骨と関節構造について学ぶ。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動学に関する国家試験問題を解けるようになる。	教科書 配布資料	事前学習 配布プリントの予習(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)
		各コマにおける授業予定	運動学に関する国家試験問題の解説作り。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動学に関する国家試験問題を解けるようになる。	教科書 配布資料	事前学習 配布プリントの予習(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)
		各コマにおける授業予定	運動学に関する国家試験問題の解説作り。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動学に関する国家試験問題を解けるようになる。	教科書 配布資料	事前学習 配布プリントの予習(30分) 事後学習 配布プリントの復習(30分)
		各コマにおける授業予定	運動学に関する国家試験問題の解説作り。		